

文京区の「交通傷害保険」に加入しましょう



この保険は交通事故に対する保険制度で事故にあったときに入院、退院に対して保険金が出るものです。平成14年から文京区が窓口になって行っているもので、文京区に住民登録のある方が対象です。当町会も団体加入しております、昨年度は23世帯51名の方が加入いたしました。6コース(年800円～2900円)の中から申し込むことが出来ます。例えば「800円コース」は最高保険金額が150万円です。すでに平成24年度の募集が当町会にきております。今年度の締め切りは3月5日です。ご希望の方は以下にご連絡ください。詳細の資料、チラシなどをお渡しいたします。

本紙飛脚便の紙面をぜひとも活用して下さい！！

一飛脚便への記事投稿・活動予定・宣伝・ご意見・感想をお寄せください

編集委員 第5班 沢井富雄

本紙面も昨年より4ページになり、増設スペースを町会員の皆様に幅広く利用して載けるようになりました。

活動の報告・予定連絡・記事・報告宣伝と何でも結構です。編集委員へ直接ご持参くださるか、ファックス送信でも構いません。写真をお持ちならご提出ください。また、インターネットをご利用のご家庭は町会ホームページの「お問い合わせ」から入力、送信でも受付できます。(ホームページアドレスは、1面タイトルの枠内に記載してあります)皆様の身の回りの出来事やお知らせしたいこと、例えば不用品交換とか、ご自分が出演するコンサートの宣伝、ご自分の作品展覧会のお誘いなど……。

対象が少人数でもかまいません有効にご利用ください。

(近日に、インターネット接続環境を調査するアンケートを回覧で実施する予定です、ご協力をお願いします)

3月17日～18日に町会バス旅行

～皆さんふるってご参加ください～

みなさんがもっと親しく声掛けが出来るように、もっと親しくなるように、少なくとも年に1回くらいは、町会で旅行をしてみたいかという声有志の方から出ていました。要望に応え、さっそく右記のように箱根1泊旅行を計画いたしました。皆さんふるってご参加ください。



3月17日(土)・18日(日)

町会から小型バスで往復予定
(17日9時ごろ本郷税務署前発予定)

場所：箱根 強羅「文の郷」
費用：10,000円(バス・夕食・朝食代含む)
申込〆切：2月25日(なるべく早くお申し込み下さい。定員になり次第締め切ります。)

途中希望のところに立ち寄ることが出来ますので、詳細はこれから計画します。なにか注文などありましたら係りまでご連絡ください。

「新入学児童」お知らせ下さい



3月中旬、恒例の入学祈願を根津神社で行います。今年、小学校に入学予定の児童がおられるご家庭は以下の厚生婦人部の係までお知らせ下さい。ささやかですが、記念品も用意しております。

D級ポンプ消火訓練

毎月第一土曜
10:30～
水道局駐車場
2月4日(土)
3月3日(土)



資源回収



毎月第2水曜日
2月8日(水)
3月14日(水)

今後の行事予定(2月～3月)

- 2月 3日(金) 根津神社節分祭(年男・年女)
- 2月11日(土) 第6回町会役員会(地域活動センター19:30～)
- 3月10日(土) 第3回部長会(地域活動センター19:30～)
- 3月 中旬 新入学児童お祝い
- 3月下旬予定 班長役員慰労懇談会

中山道 東 片 飛脚便

第52便

中町会ホームページ <http://nakachoukai.web.fc2.com/index.html>

「人のつながりは基本中の基本」を大切に！

今年も皆さんのご協力で安全・安心の地域にしていきたいと思います

向丘一丁目中町会 役員一同

明けましておめでとうございます。旧年は、初めて実施致しました敬老食事会等、予定の事業を皆様のご協力により無事に行う事ができ、誠に有難うございました。昨年は、大災害の恐ろしさを強く感じた年でしたが東京では幸いにも被害は軽微でありました。近年東京にも大地震が来る可能性が高くなっていると言われております。自然災害は、現在防ぐことは出来ませんが、被害を少なくする事は可能です。町会活動では地域力を高める事が出来ます。

町会員が協力しお互いに助け合う事が出来る絆を作っていく事が大切です。このような関係を作る第一歩は、あいさつであり、立ち話が出来る人を増やす事とされています。今年は根津神社のお祭りがあり、旅行会等の実施も検討しております。このような事業により会員相互の団結と親睦を図り地域力をより強くするよう会長の下に努力したいと思っております。皆様のご指導ご鞭撻をお願い致します。

中町会副会長 石原文爾

謹賀新年



副会長 石原 文爾 副会長 岸 紀代治 会長 中島 幸夫 副会長 北村 治夫

背景にある辰の絵は4班の上野英機さんの作品です。町会としてメゾン文京の玄関と4班の北村様方のウィンドーに飾っていただきました。

本年もどうぞよろしくお願いたします

町会の班編成の変更について

現在、中仙道(国道17号線)沿いに建設中の14階建てマンション『Brillia東大前』が建つことによって旧1班の会員数が4世帯に減少してアンバランスが生じております。

1班の方々からも改善のご意見が出されております。そのため去る11月開催の役員会で対応策を協議しました結果、今年度総会后を期して一部の班編成を下記のように変更することになりました。

- ①旧2班の一部(水道局駐車場以下17号線に面した6世帯)を下図のように分区して1班に合併する。1班は10世帯となる。
- ②『Brillia東大前』の方々を新たに14班とする。

現1班(A)と現2班(B・C)を合わせて新1班です。

1班2班の図



2012年 新年会 が開かれました

1月14日の18時より、本郷郵便局横の「もり川食堂」で初参加の園木さん(5班)、久しぶりの中島篤博さん(2班)を加え17名の参加で中町会の新年会が開かれました。会長は急用のため欠席でしたので、最初に岸副会長より「昨年は東日本大震災があり大変な年でしたが今年は家族、町会員の絆を大切に過ごしてまいりましょう」との挨拶がありました。



お料理は前菜、海鮮サラダ、茶碗蒸し、3種の刺身、牛シャブ鍋など大層おいしく、みんなお腹が一杯で大満足でした。その後、恒例のピンゴゲームで大いに盛り上がりました。今後も楽しく参加できる行事を企画しておりますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。
(厚生婦人部長 8班 柴田恵美子)

歳末夜回りに参加して

11班 渡辺夕夏(小学6年)

私は火の用心に参加できたことが嬉しく誇りに思いました。最初は声が出ず、大きな声を出したら、自分の体温が急に上がったような気がして熱くなった自分がありました。

その日の夜、消防車も来て記念写真を撮り、私は火の用心の見回りをしてることがすごいと思いました。その日の夜、火事が無かったこと嬉しかったです。自分から進んでやれたことにも満足があります。これを進んでやれたとき自分が一歩大人になれたような気がして満足です。また今年も夜回りに参加してまた一歩大人に近づいていたら嬉しいです。大きな声を出して寒かった体が温まったこと、声を張り上げたことで気持ちがスッキリしたことなど楽しい時間でした。

もうすぐ中学生になるのでこの火の用心で色んなことを学びました。また地域の人たちのふれ合い、こうゆう交流が増えて仲良くなって深まる地域になって欲しいです。



年末夜回り
述べ70名参加

年末夜回りにご協力 有難うございました。

昨年末夜回りは延べ70名の参加をいただき行う事が出来ました。夜回りの趣旨は防犯、防火意識の向上を図る事ですが、町会員の繋がりを深める事も大きな目的でもあります。少し残念だったのは、子供さんの参加が少なく(延8名)、また初めて参加される方も少なかったと感じました。今後も気軽に誰でもご参加がいただけるような事業にしていきたいと思いました。小幡様、山田様、北村様からご寄付をいただき有難うございました。(防犯交通部長12班石原)

高齢者の病気の話

第9班 中野博司

(日本医科大学 老年内科 准教授)



高齢になると壮年期とは異なる特徴が出てきます。「メタボ対策」が壮年者検診の大きな柱ですが、高齢者では少し太り気味の方が長命であることが知られています。メタボ対策は、脳梗塞や心筋梗塞の予防が大きな目的ですが、高齢では、すでに合併している脳梗塞の後遺症や心不全の治療が大きな問題になります。定年を過ぎ年齢を重ねてゆくにつれ、社会的立場や身体活動状態も変わり、物忘れなども出てくるのが高齢者の特徴です。

そうは言っても、高血圧、高コレステロール血症、糖尿病などの生活習慣病で治療中の高齢者は大勢おられます。数年前まで、「高齢者では血圧が高目のほうが長生きする」との研究結果も報告されてきました。最近、高齢者だけを対象にした研究結果が報告され、壮年者と同じように血圧を下げた方がよいことが分かり、この問題は一段落しました。

コレステロールについては、まだよく解っていません。

壮年者ではコレステロール値の高い方をスタチンという薬で治療すると心筋梗塞や脳梗塞が減ることが分かっていますが、高齢者では「コレステロール値が低い方は寿命が短い」との研究も多くあります。高齢者では栄養状態が悪くなるとコレステロール値も低下することが関連しているようですが、この課題を解決するための研究が本邦で進行中です(日本医大や東大の老年内科で実施しています)。糖尿病は、血糖値が高いと様々な合併症になりやすい疾患ですが、血糖値を下げて「寿命が延びる」までに20年近くかかるとの研究結果があります。75歳の方の平均余命は20年未満ですので、「食事制限や運動によって血糖値を厳格に下げるとは高齢になれば薄くなる」との意見もあります。

ご高齢の方のご病気には様々な特徴があります。また、一人一人のお体の状態も大きく異なってくるのも高齢者の特徴です。したがって、高齢になるほど画一的な治療ではなく、その方に合った治療をすることが重要になります。